概要

地区名	北与野駅南口西地区
施行者	組合
所在地	さいたま市中央区上落合二丁目の一部
地区面積	約１．８ｈａ
事業期間	平成９年度～平成１３年度
用途地域等	商業地域(80/300)、第２種住居地域(60/200)、防火地域、高度利用地区
地区の概要	さいたま市の旧与野地区は「自動車のまち」として知られていた。その玄関口のひとつであるＪＲ埼京線北与野駅の周辺地区は、東に位置する「さいたま新都心」と一体的な都市構造を形成すべき地区として位置付られた地区である。すべてに、駅の南北では、２つの再開発事業（北与野駅南口、同北口）が完了している。 当該地区は、この北与野駅の南西に位置し、新幹線開通に伴い設けられた環境空間（緩衝帯）を含む地域であり、老朽木造建物が建並んでいた。

施設建築物の概要

敷地面積	１１，２２９㎡
建築面積	５，９５６㎡
延床面積	４８，７２６㎡
容積対象面積	-
建ぺい率	５３．００％
容積率	３１９．００％
構　　造	鉄筋コンクリート造
高　　さ	約９９．９ｍ
規　　模	地上３１階、地下１階
用　　途	機械室等（地下１階） 店舗、事務所、駐車場等（地上１階～３階） 住宅（地上４階～３１階）
住宅戸数	２９８戸

位置図

完成写真